

記入例

様式第1

風致地区内行為許可申請書	
令和〇年 〇月 〇日	
岡 崎 市 長 様	
住所 氏名 〔名称及び 代表者氏名〕 電話	愛知県岡崎市十王町2丁目9番地 岡崎 太郎 0564-XX-XXXX 番
次のとおり、風致地区内において、行為をしたいので、許可を申請します。	
風 致 地 区 名	西三河 都市計画 〇〇 風致地区
風致地区の区分	第 〇 種
行為の場所、 地目及び面積	岡崎市〇〇町〇丁目〇番地 (※真伝特定の場合、仮換地の街区番号・仮地番も併記) 田、畑、宅地、池沼、山林、その他 250.00 平方メートル
行為の目的及び種類	一戸建て住宅の新築
行為の期間	令和〇年 〇月 〇日 から 令和〇年 〇月 〇日まで
行為の施工者の 住所及び氏名	岡崎市〇〇町字〇〇 〇番地〇 〇〇建設株式会社 代表取締役 愛知 守 電話 0123-XX-XXXX 番
申請代理人の氏名	〇〇設計事務所 十王 一郎 電話 090-XXXX-XXXX 番
その他参考事項	
※	書類の内容について連絡をす るため、担当者の氏名・連絡 先を記載してください。 緑第 号 年 月 日 岡崎市長 内 田 康 宏 印
この申請は、下記の条件をつけて許可します。	
記	
1 工事中の災害防止に万全を期すること。 2 岡崎市風致地区内における建築等の規制に関する条例等の法令を遵守すること。 3 行為完了後は速やかに完了届を提出すること。	

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
2 ※印の欄は、記入しないこと。

記入例

様式第 1 - 1

風致地区内行為変更許可申請書	
令和〇年 〇月 〇日	
岡 崎 市 長 様	
住所 氏名 〔名称及び 代表者氏名〕 電話	愛知県岡崎市十王町2丁目9番地 岡崎 太郎 0564-XX-XXXX
番 〇	
次のとおり、風致地区内において、行為を変更したいので、許可を申請します。	
行為の場所、 地目及び面積	岡崎市〇〇町〇丁目〇番地 (※真伝特定の場合、仮換地の街区番号・仮地番も併記) 田、畑、宅地、池沼、山林、その他 250.00 平方メートル
許可年月日 及び番号	令和〇年 〇月 〇日 〇緑第 〇〇〇〇 号
変更内容	建築物の高さの変更、工作物の仕上変更、植栽内容の変更、行為期間の変更
行為の期間	令和〇年 〇月 〇日 から 令和〇年 〇月 〇日まで
行為の施工者の 住所及び氏名	岡崎市〇〇町字〇〇 〇番地〇 〇〇建設株式会社 代表取締役 愛知 守 電話 0123-XX-XXXX 番
申請代理人の氏名	〇〇設計事務所 十王 一郎 電話 090-XXXX-XXXX 番
その他参考事項	
※	緑第 年 月 日 岡崎市長 内 田 康 宏 印 この申請は、下記の条件をつけて許可します。 記 1 工事中の災害防止に万全を期すること。 2 岡崎市風致地区内における建築等の規制に関する条例等の法令を遵守すること。 3 行為完了後は速やかに完了届を提出すること。

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
2 ※印の欄は、記入しないこと。
3 様式第2～9を添付する場合は、変更箇所のみ記入し、変更のない項目は空欄とすること。また添付する必要書類は、変更前・変更後の書類を添付し、変更点を明示させること。

記入例

様式第 2

建 築 物 概 要 書			
風致地区の区分 (建ぺい率, 緑地率)	第1種 (20%, 50%) (a)	第2種 (30%, 40%) (b)	第3種 (40%, 30%) (c)
区分別敷地面積	平方メートル	平方メートル	※ 250.00 平方メートル
敷地の合計面積 (A) = (a) + (b) + (c)	250.00 平方メートル		
建築面積 (B)	※ 80.00 平方メートル	建ぺい率 (B) / (A)	※ 32.00%
建築物の高さ	※ 8.45 メートル	工事の種別	新築・改築・増築・移転
建築物から境界線までの距離	道路までの距離	有効寸法を記入	※ 2.45 メートル
	その他までの距離		※ 1.50 メートル
屋根仕上材料	※ 陶器瓦	屋根色彩	※ ブラウン
外壁仕上材料	※ サイディング、タイル	外壁色彩	※ ベージュ、ブラウン
主要構造	木造・コンクリートブロック造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造 ・その他 ()		
木竹が良好に保全される土地の面積 (ア)	平方メートル	必要な緑地率	30% (真伝特定の場合 樹木 30%、全体 35%)
適切な植栽が行われる土地の面積 (イ)	※ 90.0 平方メートル (真伝特定の場合、樹木 80㎡、全体 90㎡)	緑地率 (ア)+(イ) / (A)	※ 36% (真伝特定の場合 樹木 32%、全体 36%)
有効な植栽等の本数及びその他の措置	※ 高木 12本、低木 18本、その他 (芝 10㎡)		
その他参考事項			

材料が複数ある場合全て記入

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 工事の種別が改築の場合は、建築物の高さの欄に改築前の高さを併記すること。
- 3 申請手続きに必要な書類：位置図、配置図、平面図、2面以上の立面図（着色必要）、断面図、現況写真
- 4 緑地関連の欄に関して、宅地の造成等が行われる場合は、空欄（土地形質変更概要書に記入）
- 5 有効な植栽等の本数及びその他の措置の欄において、その他の措置をする場合は、() 内に当該措置の内容を及び面積を記入すること。
- 6 その他参考事項は、以下の場合に記載する。
- ・隣地や道路との高低差が6m程度の場合、その高低差を記入
 - ・敷地に面する道路幅員が4m未満の場合、その幅員を記入
 - ・既存建築物がある場合は、その種類、面積を記入
 - ・風致地区が敷地の内外にまたがる場合、その旨と最大建ぺい率を記載する。

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。

図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等是不備となります。

記入例

様式第3

工 作 物 概 要 書					
申 請 工 作 物	種 類 及 び 用 途	※ 擁壁、フェンス、門柱			
	規 模	高 さ	※ 1.6 メートル	見かけの高さの最大値を記入	
	構 造	主要部分の材料	コンクリート、アル ミ	外部仕上材料	素地
	意 匠	形 状	擁壁、メッシュフェ ンス、門柱	外部仕上色彩	グレー（擁壁）、ブラウ ン（フェンス、門柱）
その他参考事項					

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
2 工作物の見かけ高1.5mを超えるものについて記入すること。
3 申請手続きに必要な書類：位置図、配置図、平面図、現況写真、必要に応じて2面以上の立面図と断面図

見かけ高さが1.5mを超える工作物がある場合、記入してください。

擁壁0.8mの上にアルミフェンス0.8mを設置する場合、見かけ高さは1.6mになるため許可が必要になります。

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。

図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等は不備となります。

記入例

様式第4

建築物その他の工作物色彩変更概要書	
建築物その他の工作物の種類	一戸建て住宅
変更理由	瓦の葺き替えのため
変更箇所	屋根
変更前の色彩	ブラウン
変更後の色彩	※ 紺
仕上材料	※ 瓦

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
 - 2 変更箇所の欄には、屋根、外壁等の別を記入すること。
 - 3 外部仕上材料の欄には、ペイント、瓦等の別を記入すること。
 - 4 申請手続きに必要な書類：位置図、配置図、2面以上の立面図（着色必要）、現況写真

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。

図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等は不備となります。

記入例

様式第5

土地形質変更概要書			
風致地区の区分 〈緑地率〉	第1種〈50%〉(a)	第2種〈40%〉(b)	第3種〈30%〉(c)
区分別敷地面積	平方メートル	平方メートル	※ 250.00 平方メートル
敷地の合計面積 (A)=(a)+(b)+(c)	250.00 平方メートル		
木竹が良好に保全される 土地の面積 (ア)	平方メートル	必要な緑地率	30%
適切な植栽が行われる 土地の面積 (イ)	※ 90.00 平方メートル	緑地率((ア)+(イ))/A	※ 36%
有効な植栽等の本数 及びその他の措置	※ 高木 12本、低木 18本、その他 ()		
土量及びその高さ	切土	※ 80 立方メートル 0.32 メートル	盛土 ※ 100 立方メートル 0.4 メートル
跡地の処理方法	高さ=切土もしくは盛土の量 (m ³) ÷ 行為地面積		
その他参考事項			

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 有効な植栽等の本数及びその他の措置の欄において、その他の措置をする場合は、() 内に当該措置の内容を及び面積を記入すること。
- 3 土量及びその高さの欄において、平均高さ30cm未満の造成行為は記入不要
- 4 申請手続きに必要な書類：位置図、平面図（現況及び計画）、縦横断面図（現況及び計画）、現況写真

(切土の量+盛土の量) ÷ 行為地面積の値 (平均高さ) が 30 cm以上になる場合、記入してください。

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。
図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等は不備となります。

記入例

様式第6

水面の埋立干拓概要書			
施行地の現況	※ 水深 3メートル	周辺の地盤との関係	※ 4m～5m
行為の面積	※ 15平方メートル		周辺の地盤（最も高い地点と最も低い地点）と最深部の高さの差を記入
施行方法	土砂の運び入れ		
跡地の処理方法			
その他参考事項			

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 申請手続きに必要な書類：位置図、平面図（現況及び計画）、縦横断面図（現況及び計画）、現況写真

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。

図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等は不備となります。

記入例

様式第7

木 竹 伐 採 概 要 書			
木竹の現況			
伐採の方法		皆伐 ・ 択伐	
伐 採 木 竹	種 類	スギ	
	樹 齢	15年	
	樹 高	5m	
	伐 採 量	約 5 本	約 7.7 立方メートル
跡地の処理方法			
その他参考事項			

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
2 木竹の現況の欄には、樹齢、種類、本数、高さ及び粗密度を記入すること。
3 申請手続きに必要な書類：位置図、平面図、現況写真

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。
図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等は不備となります。

記入例

隣地の地盤（最も高い地点と最も低い地点）と採取部の高さの差を記入

様式第8

土石の類採取概要書							
土地の現況	傾斜	有・無	隣地の地盤との関係	※	-1.5m ~+0.7m	土質	粘土質
採取物件名	牛岩青石						
採取及び搬出方法	露天掘り						
採取量	100 立方メートル (個)						
跡地の処理方法							
その他参考事項							

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 申請手続きに必要な書類：位置図、平面図（現況及び計画）、縦横断面図（現況及び計画）、現況写真

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。

図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等は不備となります。

記入例

様式第10

風 致 地 区 内 行 為 許 可 標 識	
許可の年月日 及び番号	令和〇年 〇月 〇日 〇緑第〇〇号
許可を受けた者の 住所及び氏名	愛知県岡崎市十王町2丁目9番地 岡崎 太郎
行為の種類	一戸建て住宅の新築
行為の場所	岡崎市〇〇町〇丁目〇番地 (※真伝特定の場合 区画整理事業〇街区〇-〇)
行為の期間	令和〇年 〇月 〇日から 令和〇年 〇月 〇日まで

備考 許可標識の大きさは、縦30センチメートル以上、横50センチメートル以上とする。

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。

図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等は不備となります。

記入例

様式第11

風致地区内行為承継届	
令和〇年 〇月 〇日	
岡 崎 市 長 様	
住所 氏名 〔名称及び 代表者氏名〕 電話	愛知県岡崎市〇〇町〇〇番地 三河 花子 0564-XX-XXXX
番	
次のとおり、風致地区内の行為を承継しました。	
許可を受けた者の 住所及び氏名	岡崎市十王町2丁目9番地 岡崎 太郎
行為の場所	岡崎市〇〇町〇丁目〇番地 (※真伝特定の場合 区画整理事業〇街区〇-〇)
行為の種類	一戸建て住宅の新築
許可年月日 及び番号	令和〇年 〇月 〇日 〇緑第〇〇号
承継年月日	令和〇年 〇月 〇日
承継の理由	相続のため
その他参考事項	

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。
図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等是不備となります。

記入例

様式第12

廃止 風致地区内行為中止届 完了		令和〇年 〇月 〇日
岡崎市長様		
住所 氏名 〔名称及び 代表者氏名〕 電話	愛知県岡崎市十王町2丁目9番地 岡崎 太郎 0564-XX-XXXX	岡崎 番
廃止 次のとおり、行為を中止しました。 完了		
風致地区名	西三河 都市計画 〇〇 風致地区	
行為の場所	岡崎市〇〇町〇丁目〇番地 (※真伝特定の場合 区画整理事業〇街区〇-〇)	
許可を受けた 行為の種類	一戸建て住宅の新築	
許可年月日 及び番号	令和〇年 〇月 〇日 〇緑第〇〇号	
行為の施行者の 住所及び氏名	岡崎市〇〇町字〇〇 〇番地〇 〇〇建設株式会社 代表取締役 愛知 守	
廃止 中止年月日 完了	令和〇年 〇月 〇日	

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
 - 2 行為完了後、速やかに提出すること。
 - 3 配置図（植栽配置等）及び当該行為後の風致地区の状況（建築物の外観、樹木の高さ及び本数が判明）を写した写真を添付すること。ただし、樹木の高さの状況写真は測量用スタッフ等を写して撮影し、高さを客観的に確認できるようにすること。
 - 4 様式第10（風致地区内行為許可標識）の設置時状況写真を添付すること。

※のついている数値などは必ず図面にも記載してください。
図面と申請書を照合しますので、値が異なる、図面に記載がない等是不備となります。